

夏は天気も相場も急変か



FOMC利上げ幅はインフレ率で探る

6月米消費者物価指数CPI

7月13日発表の6月CPI



\$5.81

($\times 135 \div \text{¥}784.35$)

(The Economist The Big Mac Index)

(%)

「物価上昇との闘いは
自身の最優先事項だ」
バイデン大統領
(5/31にホワイトハウスで)

消費者物価指数(前年同月比)



FF金利
(上限)

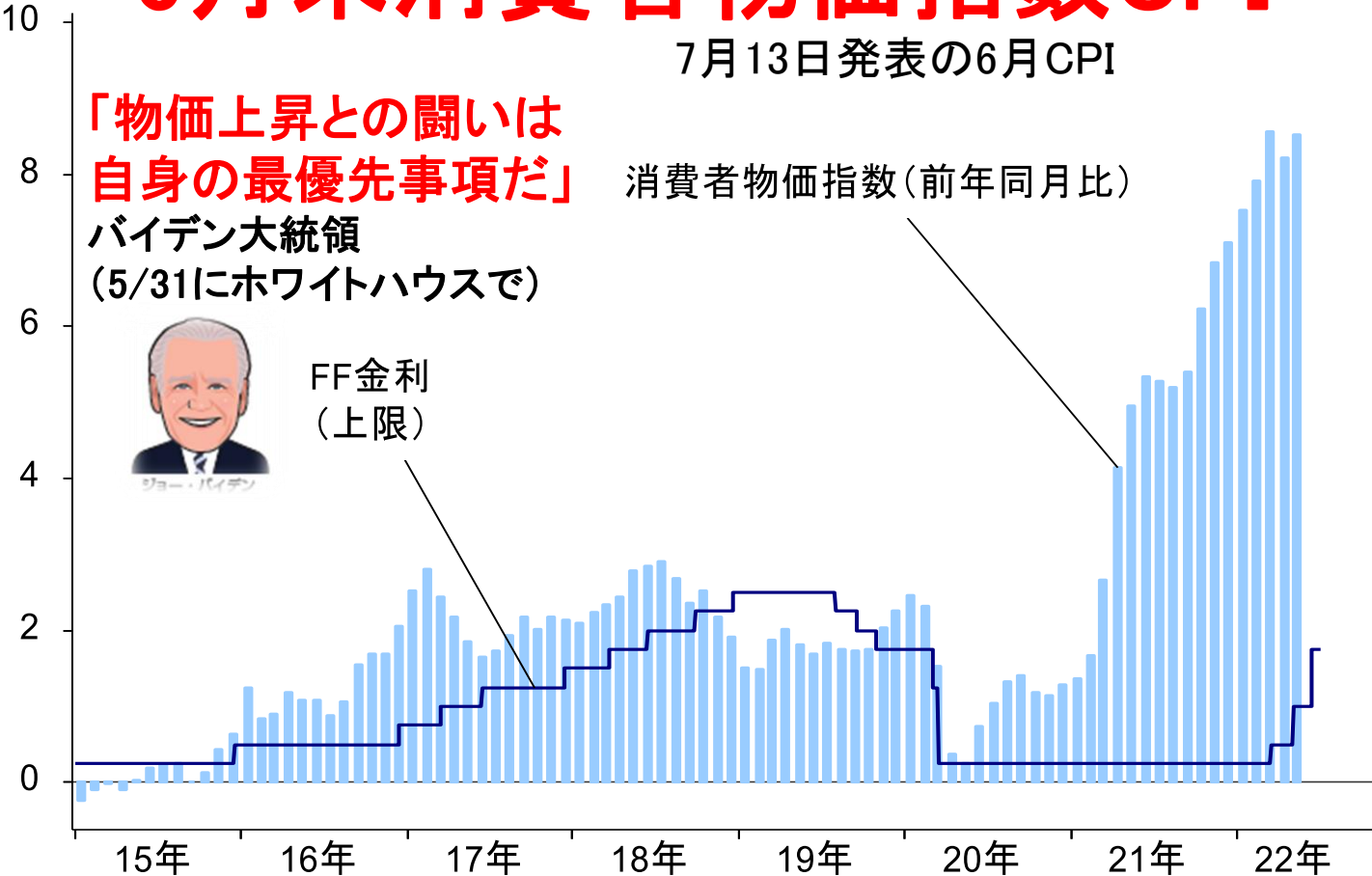


ジェローム・パウエル

6月10日発表の5月CPI
前年同月比8.6%と予想
を超え、3カ月連続で
上昇率8%超え



- 6月15日FOMCで
0.75%引き上げ
- 7月26-27会合も
利上げ示唆



出所: 米労働省、FRB、Refinitiv 作成: 岡三証券 2015年年初 ~ 2022年5月(金利は6月10日)

夏は天気も相場も急変か



米雇用統計7月8日金曜日21:30発表

6月失業率予想:3.6%

6月非農業部門雇用者数予想:+25万人



物価高騰でサプライチェーン混乱、
企業活動の停滞で雇用抑制？



	12月	1月	2月	3月	4月	5月
非農業部門 雇用者数	+19.9万人	+46.7万人	+67.8万人	+43.1万人	+42.8万人	+39万人
失業率	3.9%	4.0%	3.8%	3.6%	3.5%	3.6%
労働参加率	61.9%	62.2%	62.3%	62.4%	62.2%	62.3%
平均時給 (前月比)	+0.6%	+0.7%	±0.00%	+0.5%	+0.3%	+0.3%

夏は天気も相場も急変か



驚愕！日銀アンケート調査

2022年4月7日
日本銀行
情報サービス局

「生活意識に関するアンケート調査」(第89回<2022年3月調査>)の結果

<はじめに>

日本銀行では、政策・業務運営の参考とするため、本支店や事務所を通じた広報活動のなかで、国民各層の意見や要望を幅広く聴取するよう努めており、その一環として、1993年以降、全国の満20歳以上の個人を対象に「生活意識に関するアンケート調査」を実施しています。この調査は、日本銀行が別途行っている「企業短期経済観測調査(短観)」のような統計調査とは異なり、生活者の意識や行動を大まかに聴取する一種の世論調査です。

<目次>

1. 要旨	2
1-1. 景況感等	2
1-2. 暮らし向き、消費意識	5
1-3. 物価に対する実感	12
1-4. 先行きの地価動向	16
1-5. 日本経済の成長力	17
1-6. 日本銀行の金融政策に関する認知度	18
1-7. 税金や年金保険料の支払い方法に関する認知度等	19
1-8. 家計の決済行動	21
2. 集計対象標本の属性分布	27
3. アンケート調査結果の詳細	28

【調査概要】

- 調査実施期間 : 2022年2月4日(金)~3月2日(水)
- 調査対象 : 全国の満20歳以上の個人
- 標本数 : 4,000人(有効回答者数2,177人<有効回答率54.4%>)
- 抽出方法 : 層化二段無作為抽出法
- 調査方法 : 質問票によるアンケート調査(郵送調査法)

出所：日本銀行HPより引用

1-6. 日本銀行の金融政策に関する認知度

日本銀行が、消費者物価の前年比上昇率2%の「物価安定の目標」を掲げていることについては、「知っている」との回答が約2割となった。

積極的な金融緩和を行っていることについては、「知っている」との回答が2割前半となった。

「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を行っていることについては、「知っている」との回答が1割前半となった。

(図表18) 日本銀行が、消費者物価の前年比上昇率2%の「物価安定の目標」を掲げている [Q30]

	[知っている]	[見聞きしたことはあるが、よく知らない]	[見聞きしたことがない]
2021/9月	18.4	26.7	53.9
2021/12月	21.3	29.3	49.1
2022/3月	19.8	31.8	47.5

(%)

(図表19) 上記目標実現のため、日本銀行が積極的な金融緩和を行っている [Q31]

	[知っている]	[見聞きしたことはあるが、よく知らない]	[見聞きしたことがない]
2021/9月	21.8	31.1	46.1
2021/12月	34.3	39.7	25.7
2022/3月	22.1	35.4	41.4

(%)

(図表20) 具体的には、現在、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を行っている [Q32]

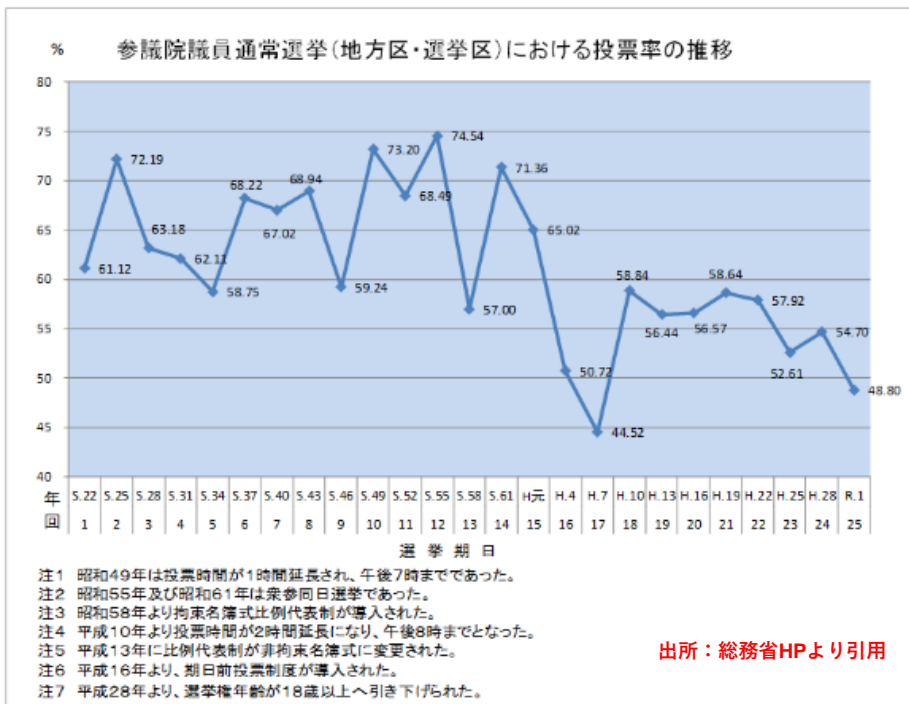
	[知っている]	[見聞きしたことはあるが、よく知らない]	[見聞きしたことがない]
2021/9月	13.0	25.5	60.3
2021/12月	18.3	34.5	46.7
2022/3月	13.9	27.7	57.1

(%)

夏は天気も相場も急変か



第26回参議院選挙の投票率は...



岸田文雄



高市早苗



河野太郎



野田聖子



鈴木敏一



浜生太郎



甘利明



菅義偉



二階健博



茂木敏元



石破茂



小泉進次郎



安倍晋三

A) 政権与党の勝利・・・

- ・現在の金融・経済政策は、“民意を得た”として、円安（ドル高）再起動へ
- ・党内のパワーバランス変化なら“アベノミクス見直し”も

B) 政権与党の敗北・・・

- ・日銀の異次元緩和政策見直し論が浮上し、長期円安見通しは修正へ

夏は天気も相場も急変か



夏のドル円上下焦点

